



●問い合わせ
役場人権推進課 人権推進係
☎096(293)0863

●多様な生き方を認め合える社会へ
町では、パートナーシップ宣誓制度の導入をきっかけとして、これまで以上に、多様な性の在り方、多様な生き方について、認め合える社会を目指していきます。

●パートナースhip宣誓制度とは
町ではLGBTなどの性的少数者(性的マイノリティ)の人たちの多様な性のあり方を認め、全ての人が自分らしく活躍できる町を目指して、パートナーシップ宣誓制度を導入しました。パートナーシップ宣誓制度とは、一方または双方が性的マイノリティである二人が、お互いをパートナーとして相互に協力し合う関係であること、町に対して宣誓するものです。パートナーシップ宣誓制度は町の実態に基づき、二人の関係が法的に保障されるものではありませんが、町は二人の関係を認め、その思いを受け止めるものです。

●宣言を希望する人は
役場人権推進課で宣誓書に記入して提出してください。宣誓書提出と引き換えに、受領証や受領カードを渡します。事前に役場人権推進課までご連絡ください(プライバシーに配慮し、個室を用意することも可能です)。

●宣誓には、次の書類が必要です。
①住民票の写しまたは町に転入する予定が記載された転出証明書
②独身証明書
③顔写真付きの身分証明書(マイナンバーカードや運転免許証、パスポートなど)
※①②は宣誓日前3か月以内に発行されたものが有効です。

狂犬病予防注射は
お済みですか



今年度の狂犬病予防注射は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、接種時期を12月までとしています。未接種の犬の飼い主は、早めに動物病院での接種をお願いします。

●予防接種は毎年受けてください
昨年、日本に來日した人が、外国で犬に噛まれたことにより狂犬病を発症しました。日本では、1957年以降国内の犬からの感染はありませんが、依然として世界中で毎年5万人以上がなくなっている病気で、狂犬病に感染した犬にかまれた後でも、ワクチンを接種するなど適切な処置をすることで発症を防ぐことができます。しかし、一度発症してしまうと有効な治療法はありません。

国内では、狂犬病発症の拡大とまん延防止のため、犬の登録と予防接種が義務付けられています。予防接種は、毎年必ず受けましょう。

ごみ分別 大辞典

燃やすごみになるもの
燃やさないごみになるもの

資源ごみになるもの

分別ができていないため、収集されずに残っているごみの中で、よく見かける例を紹介します。きちんと分別し、お互いが気持ちよく過ごせる環境を作りましょう。

燃やすごみになるもの
燃やさないごみになるもの
資源ごみになるもの

ダンボール
雑誌
その他の紙
新聞紙
チラシ

プラマークのないプラスチック製品

※袋を分けて入れてください

ごみ出しアプリ
QRコードは「Android」「iPhone」



●問い合わせ
役場人権推進課 男女共同参画推進係
☎096(293)0863



大津町男女共同参画審議会のやま 委員 野山 ひろみさん

大津町には、平成18年の結婚を機に、夫の職場の関係で引っ越しをしてきました。翌年には娘が生まれましたが、知り合いが少なく、子育て支援センターや幼稚園、保育園のイベントなどに積極的に参加し、自分と子どもの友達づくりをしていました。そんな中、出会ったママ友と一緒に育児サークルを立ち上げたり、娘の成長にあわせて関係してくる役員などを積極的に引き受けながら活動していると、独身の頃には見えなかった地域や学校、町のことなどが気になり始め、私にも何かできないかと思うようになりました。

それから、期日前投票立会人や子育て会議の審議会などにも参加するようになり、現在は選挙管理委員会、熊本県男女共同参画推進員、大津町男女共

同参画審議会、地域学校協働活動推進員、大津町防災士連絡協議会指導員、くまもと親の学びトレーナーなどの活動をしています。どれも、家事や仕事をしながらですが、さまざまな経験をすることで学びがあり、私を成長させてくれています。

その中でも、令和元年に参加した「熊本県男女参画社会づくり地域リーダー育成研修」での経験は、新たな学びと気付きを与えてくれるものでした。ワークライフバランス、イクボス、SDGsなど聞いたことのない言葉が、私たちの身近な問題であることを知りました。違う視点から周りを見るようになり、まだまだ男女差が残っていることや、固定観念での決めつけがある影響で困りごとや理不尽なことがあることに気付くようになりました。

防災士の資格を取得してから、自分自身で何から取り組めば良いのか悩んでいましたが、女性目線で解決できることがたくさんあることが分かり、身近なところから活動していこうと思えました。

これからは「私には何ができるかな？」と考えながら、活動の場を活かして、啓発を積極的に進め、動くことが私のテーマかもしれないと思ひ、勉強しています。

おおづのしごと vol.25
大津町企業連絡協議会

信越石英株式会社
九州工場 / 九州営業所
～職人魂で半導体を支える～

新型コロナウイルス感染症が拡大した影響で、世界経済全般の停滞から半導体市場も回復が遅れるとの予想でしたが、テレワークやWEB会議などの導入が加速的に進展し、ネットを利用した映像・音楽サービスへのアクセス量が急増、データセンターや5G向けなど最先端半導体の需要は顕著になりました。また、自動車市場も急回復したことで車載用半導体の需要も急増しました。

このような半導体の製造工程では「高純度・高耐熱性という特性を持つ石英ガラス製品」が使われています。

私たちは、物作りが大好きな集団で、職人技を駆使して石英ガラス製品の製造に当たっています。

工場長 宮本 幸作 さん

石英ガラス加工品
九州工場外観

【企業概要】
●所在地 大津町大津字土井ノ内 56-1
●業種 製造・販売業
●従業員数 398人 (九州工場・九州営業所 51人)
●事業内容 半導体工業用石英ガラス製品の製造・販売
●連絡先 ☎096(293)1072
●ホームページ https://www.sqp.co.jp/

信越石英 検索